



2026年5月14日

各位

会社名 池上通信機株式会社
代表者名 代表取締役社長 清森洋祐
(コード番号 6771 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役上席執行役員 社長室長
荒川 潤
(TEL 03 - 5700 - 1115)

法人税等調整額の計上および

2026年3月期通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社グループは、2026年3月期通期連結会計年度において、法人税等調整額を計上するとともに、2025年5月8日に公表いたしました2026年3月期の通期連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 法人税等調整額の計上について

当社グループは、今後の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産1億59百万円を計上いたしました。これに伴い、2026年3月期第4四半期連結会計期間において、法人税等調整額(益)を1億90百万円計上いたしました。

なお、これらの数値は、本日公表の「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

2. 通期連結業績予想と実績値の差異について

(1) 2026年3月期通期業績予想と実績値との差異(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 21,500	百万円 400	百万円 250	百万円 200	円 銭 31.20
実績値(B)	21,329	407	358	376	58.69
増減額(B-A)	△171	7	108	176	
増減率(%)	△0.8%	1.8%	43.2%	88.0%	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	20,734	254	290	235	36.82

(2) 差異の理由

売上高につきましては、前回発表予想を若干下回りましたが、営業外収益において為替差益を計上したこと等から、経常利益は前回発表予想を上回りました。

また、前述のとおり、繰延税金資産の計上に伴い法人税等調整額(益)が発生したことから、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、前回発表予想を上回る結果となりました。

以上